



復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

箱崎地区における復興事業のうち、防潮堤の計画変更、これまでの経緯、土地利用計画、事業実施スケジュール、箱崎半島線の進捗状況について説明し、参加者の皆様と意見交換を行いました。



開催概要	開催日：平成 26 年 6 月 15 日（日）	時 間：14：00～15：30
	場 所：箱崎庵寺	参加人数：89 人

防潮堤の計画変更について

去年までの防潮堤計画（杭式直立堤＋堤内盛土）が傾斜堤（案）に変更になりました。昨年度末より新しいコンサルタント会社と契約し、新断面（傾斜堤）での設計やり直しを進めています。現在は構造決定のための地質調査、現地測量、調査設計の結果を踏まえ、新断面の構造、位置・幅を決定していく段階にあります。

今後の予定は、防潮堤の設計・積算が今年 12 月頃に完了し、工事施工開始は来年 3 月頃の予定です。

これまでの経緯について

平成 25 年 2 月 9 日（土） 浜のすまいを考える会

- 土地利用計画について意見交換

平成 25 年 5 月 14 日（火） 意見交換

- 土地利用計画について意見交換

平成 25 年 7 月 20 日（日） まちづくり協議会・地権者連絡会

- 前回の意見を反映させた土地利用計画の提示
- 今後のスケジュール ●災害危険区域の設定

ご意見をふまえた計画の見直し

ご意見をふまえた計画の見直し

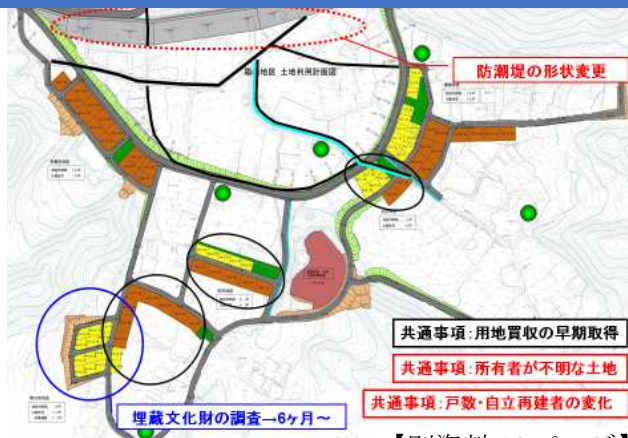


平成 25 年 12 月 15 日 箱崎地区防潮堤計画変更に伴う説明会、安全祈願祭

平成 26 年 2 月 14 日 現地に目丁張※を設置 ※設計図面に示された位置と高さを現場に表示するもの。

土地利用計画

これまでの土地利用計画の課題



【別資料 16 ページ】

意向調査、課題を踏まえた土地利用計画



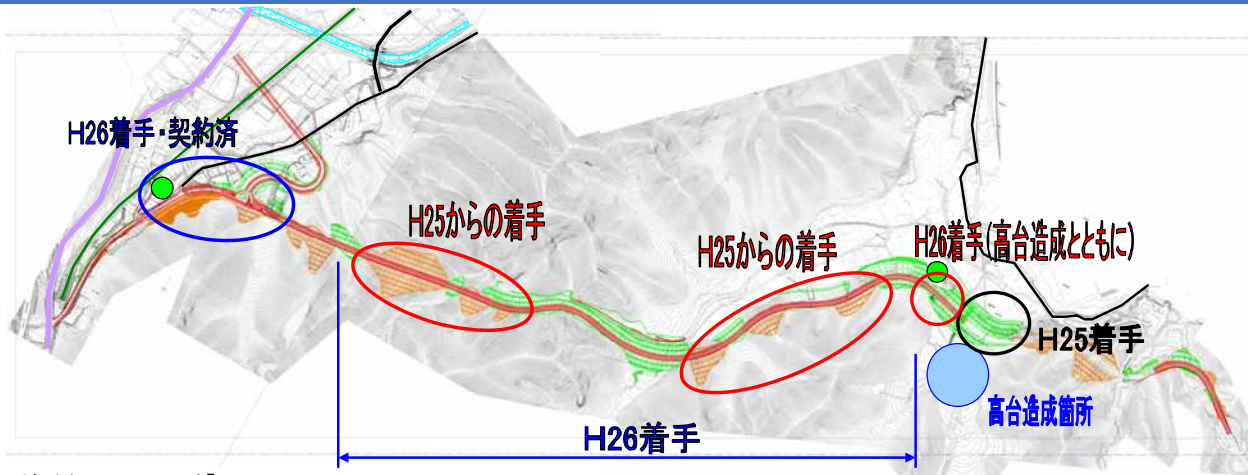
【別資料 17 ページ】

事業実施スケジュール

- 設計・協議（微修正含む）・・・・・・・・・・・・・ ～平成 26 年 9 月
- 用地買収・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 平成 25 年 9 月～平成 26 年 12 月
- 造成工事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 平成 25 年 7 月～平成 28 年 3 月
- 自力再建住宅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 平成 27 年 7 月～
- 復興公営住宅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 平成 25 年 7 月～平成 27 年 12 月（入居申し込み平成 26 年 10 月頃）



【別資料 25 ページ】



【別資料 27 ページ】

※平成 28 年度末完成を目指します！

このような意見をいただきました

- 防潮堤に関して、平成 25 年 12 月に県から説明があった時は「3 月から用地買収に入る」とのことだったが、平成 26 年ではなく平成 27 年の 3 月のことだったのか？ どうにもならない土地なら、早く売ってしまいたいと考えている。

既に 1 人と契約しており、特別にご事情がある方は申し出てもらえれば、ご相談に乗ります。整備する防潮堤の概ねの場所は決まっていますが、詳細設計が終わっておらず、細部が未確定です。税金の特別措置は、同一事業 1 年分の用地買収に限られるため、他の土地があると別の年に売った土地には税金がかかることから、詳細設計が決まるまで買わないのが一般的です。

- 今日の図面通り、野川前、馬場前の復興公営住宅建設場所が北側に下がる場合、野川前から森長根の道路や横瀬前の上の道路はこれまで避難道路とのことだったが、その部分は復興公営住宅が建たなくなっても、国の復興交付金で整備することは可能なのか？

現状では改良の現道を使って造成しなければならず、今使っている道路がなくなるので、最初にバイパスを造り、そこを一体的に造成しなければならないことを皆様に説明し、この道路の整備を国に申請する予定です。森長根は、森長根集会所、消防屯所の配置に接道が必要になるので、確実に施設を造るために国に申請を行います。

- 横瀬地区拡大図で、市の要望に応じて先日押印をしたが、2 年経ってもまちづくりが動かない。さらに、その土地は復興公営住宅からも外れており、どういうことなのかを説明してほしい。

現在の計画図でその土地が公園になっていると思いますが、開発行為に基づく造成では、法律上、街区公園など少なからず公園用地が必要です。住宅配置の間取りなどを考え、バランスの良い場所を公園にしています。

- 前回の復興計画と変わったところで、森長根に沿った道路が入ったことを先ほど話したと思うが、その説明がない。関係すると思うので、説明したほうが良いのではないのか？

以前上流部の住民の方で家を建てたいという方がおり、こういうアクセス道があればということで、計画を作りました。今回、復興公営住宅用地がその道路側に来るので、現道改良も視野に入れていきます。できる限り現道を広げて使ってもらうことも選択肢の中にあると思います。それは、上流部にお住まいの方々と話し合いながら決めていきたいと思っています。

復興事業については、できる限り皆様の期待に応えられるよう進めていきたいと思っています。
1 日も早く工事を完成させたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については復興新聞や市のホームページでも公開しています。あわせてご覧ください。

■協議会等に関するお問い合わせ

釜石市復興推進本部

TEL : 0193-22-2111(内線 132)

FAX : 0193-22-6120